

第16回復興まちづくりシンポジウム

西日本水害における広島県での
復興支援の取り組みと課題

2023年8月4日

広島県災害復興支援士業連絡会 山下祐一
(日本技術士会中国本部防災委員会)

目 次

1. 西日本水害後の士業連携による被災者支援
2. 広島県熊野町「大原ハイツ」の復興まちづくり支援
3. まとめと課題

1. 西日本水害後の士業連携による被災者支援

①広島県災害復興支援士業連絡会（通称：士業連絡会）

東日本大震災を契機に、広島県に避難している被災者に対して、それぞれの専門分野の知識を集約し、相互に連携して支援を行うことを目的として、弁護士会が声かけし、2011年5月に設立された。

②参加団体（事務局：法テラス広島）16団体

- 法律系 : 弁護士、司法書士、不動産鑑定士、税理士(東部・西部)、行政書士、社会保険労務士、土地家屋調査士、海事代理士
- 技術系 : 技術士、建築士
- 福祉系 : 社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士
- 医療系 : 広島災害リハビリテーション推進協議会（広島JRAT）

③活動内容

- ・ 2か月に1回程度の士業連絡会の開催（情報共有）
- ・ 災害発生後の被災者支援活動（ボランティア運営、生活再建支援等）
- ・ 広島県・広島市との協定に基づく専門家派遣

2018年7月 西日本水害後の被災者支援概要(広島県)

被害 : 死者109名、行方不明者5名、全壊1085棟、半壊3258棟

- 支援活動
- ・ 広島市災害ボランティアセンター運営支援 (2018/7/10-8/12)
士業連絡会 301名派遣(技術士会 49名) 参加人数30,526名
 - ・ 坂町の技術士会への相談(8月) 現地応急処置19箇所、技術士会15名
 - ・ 広島県、広島県社会福祉協議会、士業連絡会 (2018/10~2021/3)
「被災者の見守り、相談支援に関する協定書」による支援
 - ・ 熊野町大原ハイツへの復興まちづくり支援 (2018/10~2019/6)

1) 災害ボランティア受け入れ支援 (2018年7月10日~8月12日)



広島市安芸区災害VCの活動



災害地のボランティアによる土砂かき

2) 坂町災害おたすけセンターからの技術士会への相談依頼

8月 1日 8か所(2班6名)

8月10日11か所(2班6名)

相談・回答作成・報告

坂町【坂小学校区】西側地区住民福祉協議会 相談受付・回答票

相談受付 No.	受付日時	受付者氏名
西側-1 調査箇所①	8月1日(水曜日) 10時30分	古川 智、青原啓詞

相談依頼者	【名前】 K 協議会会長	依頼者 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 協議会会長 <input type="checkbox"/> 住民 <input type="checkbox"/> その他 ()
相談内容区分	<input type="checkbox"/> 道路の応急復旧 <input type="checkbox"/> 自宅建物周辺・建物内の土砂撤去 <input checked="" type="checkbox"/> 土石流の応急復旧 <input checked="" type="checkbox"/> 崖崩れの応急復旧 <input type="checkbox"/> その他 ()		
相談対象場所	【住所】：坂町坂西 2 丁目 5 【付近の目標物】： 【土砂災害警戒区域等指定の状況】：急傾斜地として特別警戒区域公表済 II-1-438-1 坂西 2 丁目(438-1)		
相談内容	・地元住民によって実施した崖崩れ斜面のブルーシート被覆による応急処置は妥当か？		
現地調査結果(回答)	被災原因	・斜面中腹部で発生した2ヶ所の崩壊(幅 10m 程度)から土砂が流出し、宅地へ至る。	
	二次災害	・斜面末端部には崩壊土砂が残留し、二次災害の恐れがある。	
	対応策	・応急処置として堆積土砂部をブルーシートで被覆されているが、斜面の侵食状況や排水状況を考慮すると、被覆範囲を上部に広げ、表流水の排水を良くする対応が必要である。(添付資料に詳細説明記載)	
坂町への確認	<input checked="" type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> その他		
回答連絡先	名前 K 協議会会長	TEL ()	-
		携帯	- -
回答日時	8月3日(金曜日) 時 分		
特記事項			



家に土石流が押し寄せる
被害の判定と今後の対応相談



裏山の斜面に亀裂が入り不安
現在の状況と今後の対策について相談

3) 広島県要請の被災者相談会支援 士業連絡会からの派遣 (2018年8月~10月)

平成30年7月豪雨災害

なんでも相談

お悩み

介護福祉士
社会福祉士
精神保健福祉士
技術士
司法書士
弁護士 など
が伺います

専門家派遣協力：広島県災害復興支援士業連絡会

日時 2018年
8/19(日) 午後2時~5時 早期終了あり
場所 **熊野町民体育館内**
など熊野町の避難所を巡回 お気軽にお声をおかけ下さい

専門家が個別におうかがいし
皆様のお悩みをお聞きします

介護の問題 罹り災証明
被災証明 お金の支給制度

避難生活の不安 今後の生活

土砂ガレキの撤去 家の修理 仮設

がけ崩れの予防 車の相談・廃車手

ローンの返済 隣人とのトラブル



広島県と士業団体の協力により、実施いたします。

4) 広島県、広島県社会福祉協議会と 士業連絡会との協定による取り組み 「被災者の見守り・相談支援業務に 関する協定書」 (2018年10月~2021年3月)



協定締結した大田会長(右)、湯崎知事(中)、山本会長(左)

日本技術士会中国本部
や広島県建築士会など関
係士業14団体でつくる広
島県災害復興支援士業連
絡会と広島県、広島県社
会福祉協議会の3者は30
日、「被災者の見守り・相
談支援業務に関する協
定」を締結した。
平成30年7月豪雨
災害にか
かる被災
者支援の
充実・強
化を図る
もので、
専門知識
が必要な
課題を士
業連絡会
から派遣
された専
門家が解
決していく。
県は、平成30年7月豪
雨災害を受け、被災者の
見守り・相談支援業務な
どを行うため、県社協に
委託して「県地域支え合
いセンター」を設置・運
営している。今回
た協定では、市町
けられた地域支
ンターに、行政で
が難しい専門的
対する相談が寄せ
場合、県のセンタ
じて、幅広い分野
家で構成される十
会から専門家を派
支援することを定
また、市町のセン
職員等に対する研
講師派遣すること



盛り込まれている。
同日、広島市中区の県庁北館で締結式を開催。広島県の湯崎英彦知事、士業連絡会の大田一夫(会長)、日本技術士会中国本部(部長)、県社協の山本隆会長らが出席し、協定書に署名した。
署名後、大田会長は挨拶の中で「われわれ士業連絡会は、法律系・技術系・福祉系の団体が参

平成30年7月豪雨 被災者相談支援に専門家派遣 技術士会ら士業連絡会が協定

5) 広島県との協定による専門家派遣

(地域支えセンターからの依頼)

被災者相談事例 (東広島市)



石垣上の家屋が傾いて危険な状態2021/2



産業廃棄物の仮置き場からの流出



廃棄物流出後の不安相談
2021/2



6) 広島県と士業連絡会と協定締結 (2022年3月7日)

2014年8月の広島豪雨災害、2018年7月の西日本豪雨災害等を通じて、広島市、広島県と災害後の被災者支援の協定を締結しているが、昨年、広島県と士業連絡会で「防災まちづくり・災害復興への専門家派遣に関する協定書」を締結した。現在、災害発生後の対応はもちろんであるが、常時における地域防災力強化に向けた活動を協議中である。



広島県と士業連絡会のオンライン締結式

上段：湯崎広島県知事
下段：今田士業連絡会会長

2. 広島県熊野町「大原ハイツ」の復興まちづくり支援

- 2018/10/25 熊野町大原ハイツ代表5名と土業連絡会との打合せ
- 10/29 熊野町危機管理室を訪問、要望書を提出
- 11/07 広島県、熊野町から大原ハイツへの事業説明
- 11/27 大原ハイツの住民と土業連絡会との意見交換



10/25 大原ハイツの代表と土業連絡会との打合せ



住宅団地に土石流が流下し大きな被害が発生

・ **被害** 死者12名、全壊15戸、半壊・一部損壊17戸

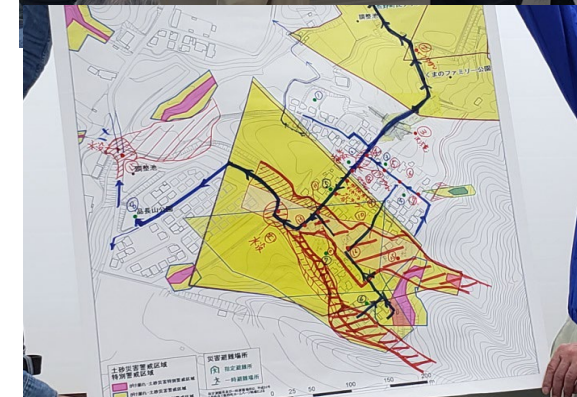
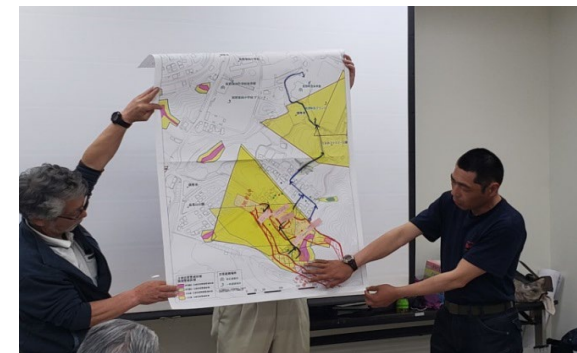
●大原ハイツの勉強会・相談会の開催・計画実施



警戒・避難について



防災まち歩き



避難マップの作成

	日時	内容	講師
第1回	2019年2月16日 13時30分 ～ 17時00分	1. 行政からのお知らせ 2. 土砂災害発生メカニズムについて 3. 土砂災害ハード対策について 4. 生活再建・法律問題等の相談会	危機管理課 広島大学防災・減災研究センター 技術士会・山下先生 地域支え合いセンター・広島県土業 連絡会
第2回	4月7日 13時～15時 体育館・会議室	1. 行政からのお知らせ 2. 警戒・避難について 3. 避難マップについて	危機管理課 建コン協・青原先生 建コン協・青原先生
第3回	4月21日 10時～12時 現地調査 13時～15時 体育館・会議室	1. 防災まち歩き (危険箇所・避難路等の確認) 2. 避難マップの作成作業	技術士会・建コン協・(防災士会) 技術士会・建コン協・(防災士会)
第4回	5月19日 13時～15時 みらい交流館	1. 行政からのお知らせ 2. 各班の避難マップ説明・検討 3. 土砂災害警戒避難マニュアル 4. 避難訓練について	危機管理課 技術士会・建コン協・(防災士会) 技術士会・建コン協・(防災士会)
第5回	6月2日 9時～13時 大原ハイツ～体育 館～みらい交流館	1. 行政からのお知らせ 2. 避難訓練の実施 3. 炊き出し訓練 4. 相談会	危機管理課 技術士会・建コン協・(防災士会) 広島県土業連絡会



避難訓練

●大原ハイツ勉強会、相談会後の支援

対策後の水路や砂防堰堤の管理の視察2020/8/5



広島市安佐北区新建自治会に対策工(砂防堰堤)完成後の水路の状況や堰堤の管理について、大原ハイツ、土業連絡会とで現地を視察し、自治会との意見交換を行った。
(コロナ禍で支援が延期となっていた)



大原ハイツにおける対策後の水路の安全性確認2020/10/4



対策完成後の県の説明立ち合い2021/3/13



3. まとめと課題

・2018年7月西日本豪雨災害で大規模土砂災害が発生した。広島士業連絡会は、被災直後から災害VCの運営に参加して災害支援を行うとともに、被災者の相談に応じて生活再建、復興まちづくりの支援を行った。今後は、行政（広島県、広島市）とも協定は締結しているものの、平常時からの支援も行える専門家集団として協力できる体制を構築したい。

・熊野町「大原ハイツ」では、士業連絡会、技術士会などで復興まちづくり支援として、避難マップ、警戒・避難手引きの作成、避難訓練を実施した。その後、砂防堰堤など災害対策施設が完成するまで住民の不安に対する支援も行った。今後も地域住民の相談に応じながら地域の防災力の向上に努めるとともに、専門家の連携を深めて広域的な活動を展開したい。